

# 檀信徒研修会盛大に 百九十名の参加で

先日、十一月二十七日、やぶつか温泉「ホテルふせじま」で、私たちの宗派の真言宗豊山派群馬県東部支所下の『檀信徒研修会』が開かれました。

講師にお迎えした先生は、節談説法の第一人者で、新潟県燕市本覚院の「住職 渋谷隆阿僧正先生です。

演題は「お大師さま「二代記」で、かたりに抑揚を付け、節を付けて弘法大師様の「二代記」を約百分、休まず一気に語ってくださいました。時に、拍子木を叩き、熱のこもった台詞を交え、熱弁をふるいました。

た。桐生市、太田市

伊勢崎市の二十六ヶ

寺の檀信徒の皆さん百九

十名の方々の参加で、「ホテルふせじま」

の大広間は満席となりましたが、聴衆は話にひきこまれ、シーンと鎮まりかえる中、

講師の語る声が響き渡り、聞く人の心を掴んで離しませんでした。

「群馬県東部支所檀信徒会」の会長は、常楽寺の総代長 糸井武男さんですが、開会の前に会長として挨拶もされました。

この研修会には、常楽寺の檀家さん二十五名の方々が参加してくださいました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

常楽寺  
だより  
23.11.30

# 新春初護摩法要は

## ご先祖をまつる菩提寺常楽寺で

新春初護摩法要は、常楽寺本堂で、午前0時から厳修されます。

除夜の鐘、百八つの梵鐘の打ち鳴らしは、大晦日十二月三十一日の午後十一時から始められますが、その前にお出掛けいただいた方々には、整理券をお渡しいたします。また、記念品も準備

いたします。

境内には、昨年以上に灯明をともし、寺の境内全体を幻想的な光で包んで、「ご先祖様の霊を慰めるとともに、来る年をこの清浄な光で清め、より良い年としてお迎えいたします。

### 家内安全

### 開運厄除

### 交通安全

### 商売繁盛

### 福寿増進

上記の祈願の護摩札をご希望くださる方は、各地区の役員さんか寺へお申込ください。お電話でもお受け致します。なお、「ご祈願される方の氏名も正確にお知らせください。」「祈願の献饌料(けんさんりょう)は、三千円です。お申込いただいた護摩札は、新春初護摩法要でご祈禱して、お渡しいたします。

また、別紙「案内いたしましたよつに、「常楽寺 開運厄除け 名入れ福達磨」ご希望の方は、だるまの大きさ、名入れすべき氏名など正確にお書きいただき、代金を添えて、申込用紙をそのままご提出下さい。

除夜の鐘の打ち鳴らしは、午前十一時よりはじめます。

初護摩法要は、午前〇時からと、早朝九時より厳修します。ご参加下さい。